

三井造船株式会社
三井不動産株式会社

三井造船・三井不動産大分太陽光発電所が完成

—三井造船と三井不動産が共同で売電事業を開始—

三井造船株式会社（社長：田中 孝雄）と三井不動産株式会社（社長：菰田 正信、本社：東京都中央区）が共同で、三井造船大分事業所（大分県大分市日吉原）内に建設していた、約1.7MWのメガソーラー（大規模太陽光発電施設）が完成し、12月1日より発電した電力を全量九州電力へ売電を開始します。

本事業は、2012年7月から施行された固定価格買取制度を活用した発電事業です。三井造船のメガソーラー発電事業としては、本年8月に稼働を開始した玉野事業所での約2MWに続く、2件目のメガソーラーの稼働になります。また、三井不動産のメガソーラー発電事業としては初めての稼働となります。

[事業概要]

事業名称：三井造船・三井不動産大分太陽光発電事業

事業形態：共同事業（三井造船51%、三井不動産49%）

発電能力：約1.7MW

設置場所：大分県大分市日吉原3 三井造船大分事業所内

事業期間：20年間



メガソーラー 空撮写真